

大学院 工学研究科 博士前期課程 電気電子・機械工学専攻 電気電子工学コース

ディプロマ・ポリシー	
研究科DP	
(1) 人類が現在直面している持続不可能性をもたらす諸課題の解決に取り組み、専門職業人として社会の持続可能な発展を担うことができる。 (2) 学士課程教育で得た成果をさらに高め、専攻における専門性と隣接する知識を総合して課題解決に取り組むことができる。 (3) 研究活動を介して、課題内容を理解し解決策を導くことができ、倫理観をもって他者との協働による課題解決に取り組むことができ、説明することができる。	
専攻DP	
(A) 専攻が包含する幅広い技術的な背景を理解し、多面的な視点から諸課題に取り組み、持続可能な発展に貢献することができる。 (B) 電気電子工学や機械工学における基礎理論・専門知識を修得して、総合的な判断力によって課題解決ができる。 (C) 科学技術が社会や自然環境に及ぼす影響を考慮しながら、他者との協働により課題解決ができ、さらに高い倫理性に基づいて活動できる。	
コースDP	
(I) 電気電子工学に関する基礎的理論と複合的な専門的知識、さらに応用技術まで幅広く理解し、広い視点と倫理性に基づいて、先端技術動向やニーズを踏まえた総合的な判断力によって研究の実践、課題解決ができる。 (II) 電気電子工学に関する専門的スキルを有し、技術的課題解決のため、他者との協働、外国語を含めたコミュニケーションやプレゼンテーションができる。	

◀DPを達成するために特に関連度の高い科目に◎▶

分野	授業科目名	単位数	DP1)	DP2)	DP3)	DP A)	DP B)	DP C)	DP I)	DP II)	
共通横断	数理科目	応用数学特論	2		◎	◎					
		応用物理学特論	2		◎	◎					
	学際科目	外国語特論	2		◎	◎					◎
		技術経営特論	2	◎	◎	◎	◎		◎		
		材料・デバイス開発実務特論	3		◎						
		グローバルテクノロジー特論a	1		◎						
		グローバルテクノロジー特論b	1		◎						
インターンシップ	2	◎									
専門横断	フィールド研究	● 4					◎				
	フィールドプラクティス	4					◎				
	CAD/CAM特論	2		◎			◎				
	国際ナショナルプレゼンテーション	1								◎	
	グローバル・リーダーシップ特論	2									
	航空宇宙工学特論	2									
	自動車工学特論	2									
	ロボティクス特論	2		◎			◎				
	エンジニアリング・コミュニケーション特論	1									
専門	エレクトロニクス・情報分野	光・エレクトロニクス	半導体エレクトロニクス特論	2				◎		◎	
			電子物性特論	2				◎		◎	
			半導体デバイス工学特論	2				◎		◎	
			集積回路設計特論	2				◎		◎	
			フォトニクス工学特論	2				◎		◎	
			表示デバイス工学特論	2				◎		◎	
			光機能工学特論	2				◎		◎	
			有機エレクトロニクス特論	2				◎		◎	
	電機・制御分野	エネルギー・機器	プラズマ工学特論	2	◎	◎		◎		◎	
			パルスパワー工学特論	2		◎		◎			
			エネルギー・環境工学特論	2	◎	◎		◎			
			電力工学特論	2				◎		◎	
			パワーエレクトロニクス特論	2				◎		◎	
			メカトロニクス特論	2	◎			◎		◎	
制御システム	インテリジェントメカニズム特論	2		◎			◎		◎		
	最適システム工学特論	2		◎		◎		◎			
		システム制御工学特論	2		◎		◎				

《DPを達成するために特に関連度の高い科目に◎》

分野	授業科目名	単位数	DP1)	DP2)	DP3)	DP A)	DP B)	DP C)	DP I)	DP II)		
機械工学分野	材料・機械力 学	材料設計工学特論	2									
		機能材料工学特論	2									
		材料実験力学特論	2									
		振動工学特論	2									
	熱・流体	流体工学特論	2									
		伝熱工学特論	2									
		内燃機関特論	2									
		エネルギー変換工学特論	2									
	設計・製作	加工学特論	2									
		接合工学特論	2									
		航空工学特論	2									
		機械制御特論	2									

(注) ●:必修科目